



つなぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和5年8月18日

第23号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

第一中学校区 中学校登校

～国語科・英語科・体育科の授業を体験しました！～

7月12日（水）に第一小と上江別小の6年生が第一中学校を訪れる中学校登校が実施されました。当日の日程は、2校時の全体説明会、3校時の授業体験、給食の喫食です。ただし、第一小は、既に第三中学校区の中学校登校を体験していたので、2校時の全体説明会に参加した後、校内見学をして帰校となりました。

全体説明会は、中学校の先生によるキャリア教育の内容で行われました。

まず、第一中学校区事務局の先生から日程等の説明が行われ、その後、第一中学校の校長先生から歓迎の挨拶がありました。第一中学校の歴史や有名な卒業生についての紹介、中学進学に向けての心がまえ等についてのお話があり、子どもたちは真剣な眼差しで聞いていました。

次に、中学校の教務部の先生から「中学校での学習、成績について」のお話がありました。算数科から数学科へ、外国語科から英語科へ等、教科の名称が変わること、テストのやり方が変わり、年4回の重要なテストがあること、そのために地道な家庭学習が必要となること、5段階評定に変わること等、学習面で小学校と大きく変わる事柄について、中学生の意識調査のデータ等をもとにわかりやすく説明してくれました。

続いて生徒指導部の先生から「中学校での生活」についてのお話がありました。授業時間が50分になり、中休みや昼休みがないこと、3分前に学習の準備を整える必要があること、中学校の主な行事や放課後学習等について、写真や資料をもとに説明してくれました。

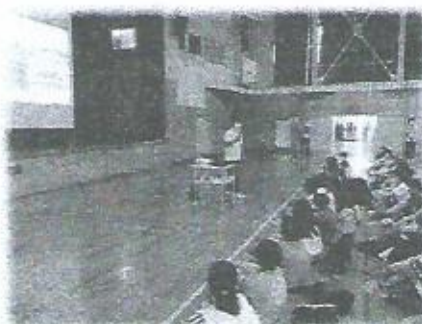
最後に、進路指導担当の先生から「中学校卒業後の進路について」のお話がありました。夢や希望を持つことの大切さ、高校入試について、勉強だけでなく生徒会活動や部活動、友達とのかかわりも大事であること等について、具体的な例をもとに話をしてくれました。

3校時の授業体験は、上江別小の1組が体育科、2組が国語科、3組が英語科の授業を受けました。

体育科は、中学校の集団行動や準備運動のやり方を実際に身体を動かしながら体験しました。先生の指示でいろいろな隊形になって整列したり、バーピージャンプ等の少し身体に負荷をかける運動をやってみたりしました。6年生の子どもたちにとっては新鮮に感じられる内容で、笑顔で楽しそうに取り組んでいました。



中学校の校長先生のお話



中学校の生活について



体育科の授業体験の様子



国語科の授業体験の様子

[illegible]

どの教科の学習も、最初は緊張していた子どもたちでしたが、授業が進むにつれて中学校の先生とのやりとりにも慣れ、目を輝かせて学習に取り組むようになりました。中学校の教室や体育館で、中学校の先生に教えてもらった経験は、子どもたちにとって貴重なものとなったことと思います。

保護者や地域の方々にご理解とご協力をいただくために
～第一中学校区の啓発資料「目でわかる小中一貫教育」～

小学校一貫教育とは

①児童発達から小学、中学校までの一貫した教育。②学習環境の統一。③教員採用も統一。④教育内容も統一。

夢をいだき 仲間と共に 未来を拓く子ども

「子どもが夢をもち、仲間と共に未来を拓く」とは、児童発達から小学、中学校までの一貫した教育。②学習環境の統一。③教員採用も統一。④教育内容も統一。

一貫教育

一貫教育とは

①児童発達から小学、中学校までの一貫した教育。②学習環境の統一。③教員採用も統一。④教育内容も統一。

児童発達から小学、中学校までの一貫した教育

①児童発達から小学、中学校までの一貫した教育。②学習環境の統一。③教員採用も統一。④教育内容も統一。

児童発達から小学、中学校までの一貫した教育

①児童発達から小学、中学校までの一貫した教育。②学習環境の統一。③教員採用も統一。④教育内容も統一。

児童発達から小学、中学校までの一貫した教育

①児童発達から小学、中学校までの一貫した教育。②学習環境の統一。③教員採用も統一。④教育内容も統一。

児童発達から小学、中学校までの一貫した教育

①児童発達から小学、中学校までの一貫した教育。②学習環境の統一。③教員採用も統一。④教育内容も統一。

(争ひで大喧にすること)



第一中学校区「一目でわかる小中一貫教育」のリーフレット